

部署計画 (方針)

想いをカタチに！100回考えて一度決めたら、 すぐに実践。これこそ部署活動の基本スタイル

財政部署
責任者 呉泳珠

副責任者 洪鉉寿、趙来旺
朴昌伍、韓英樹、金圭鉉、白洙哲、吳寬鉄
事務局：李光城、金亮志、宋錫哲

【基本方針】

学校創立 75 周年を契機に千葉学校「運営の正常化」のための土台をつくる。財政部では現在、中長期的な目線で財政をどうやって作っていくかという観点から活動を推し進めています。

【事業案】

財政部全体で学校財政状況を確認し、赤字の原因や収支バランスなどを共有し、財政部で解決すべき問題を明らかにします。

①今まで行ってきた財政活動の整理、見直し、発展させる。未来企画、一口1,000円運動をはじめ各種事業を改めて総括し、営業方法や宣伝方法などを具体的に検討し、実践していきます。

②新しい事業を通じた財政活動を行う。まずは来年3月までに研究会を実施。また、積極的に新規ビジネス案を提案し、皆さんで検討し、実践していきます。



【基本方針】

一年間を通じた 75 周年記念事業（芸術発表会、運動会等）
—各チーム別（朝青、青商会など）イベント企画
—同窓会事業

【事業案】

学校創立 75 周年記念事業を通して、一時的な事業やイベントではなく創立 80 周年を見据えた各種企画・活動を行います。その様な活動を通して、すべての千葉同胞・日本の友人達が一丸となり 5 年間共に 80 周年を目指して精力的に活動を行うことを目標とする。



集まれ！学校に！学生たちを笑顔に！

イベント部署
(連合同窓会)
責任者 呉昌廣

副責任者 裴龍徳、李濟玉、沈圭一
白起栄、吳功吉、許成玉、金明仙、朴成玲、
芮潤花、盧民錫、崔靖淑、吳榮吉
事務局 金正泰、尹在明、辛彰男、金輝樹

必要なことになると思った。(金)

千葉学校の先生たちと一緒に、先日、「教育」コンソーシアム「EXPO」に向けた。プログラミン教育や遠隔授業、最新の設備など多くの展示を見張った。先生たちも「子供たちの笑顔」を想像しながら、ひとつひとつスタッフの話を聞き込んでいた。これまでも度々議論をしてきたが、学校の ICT 化のイメージが大きく変わった。これから千葉学校でプログラミン授業をはじめ ICT 化を通じ、学校の魅力向上に向けてチャレンジする上で貴重な経験になった。また、魅力化部署では7月にも山武市にある日本の ICT モデル小学校を訪問している。校長先生が先頭となり自力で作ったメディアルームなど感動した。「まずは行動する」、「自分の目で見る」。新しい一歩を進む上で最も重要なことになると思った。(金)

今から74年前に千葉同胞の民族教育は始まった。右上の写真は、まさに1946年12月3日に撮影されたものだ。写っているのは、今で言う中級部クラスの学生たち。頭を丸めた学生が元気に教科書を読んでいる。撮影された場所は、現在の住所で千葉市中央区今井2丁目辺り、当時の千葉銀行蘇我支店の建物の2階だ。子供たちの親の多数は、戦闘機などの仕事をしていた。今も国道16号沿いに愛国一世たちが徴用された石垣がある。(10月26日に朝青員たちがフィールドワークで訪れている。戦争が終わり、働く場所もなかった愛国一世たちが、何よりも先に始めたのが子供たちの教育だ。1945年9月頃に五田保(現在の千葉市中央区今井1丁目)にて千葉県で初めて国語講習所が行われたことは有名な話だ。7人の学生たちが学んだ。徴用で連れてこられた青年たちが寝泊りしていた飯場の食堂で始まった。五田保以外にも飯場は多数あった。立派な校舎も、白いノートも折れない鉛筆も何もなかったが、愛国一世たちは子どもたちに祖国の言葉である朝鮮語を教えた。国を担う立派な大人になることを願い、解放された朝鮮民族の一員として生きるためだ。記録によると国語講習所は茂原にもあった。

右上の写真に写っている愛国一世は故盧晟容氏。五田保の飯場で千葉初の国語講習所をはじめた方だ。何もないうちで愛国一世たちは熱意だけで子どもたちを教えていた。実はそのひ孫が今、千葉朝鮮初中級学校に元気に通っている。学校創立75周年を迎え、子供たちの微笑ましい姿を天国の愛国一世たちはどのように見ているのか、感慨深い。今も、日本当局の弾圧や差別によって学校を取り巻く環境は厳しい。しかし、負ける気がしない。愛国一世たちが証明したように我々には尽きることはない支え助け合う「熱意」があるからだ。

副責任者 金仁樹
康静恵、朴勇豪、趙誠泰、金春玉、朴英淑、朴成太
事務局 金明孝、徐尚輝

学校魅力化部署
責任者 裴洙諤

【基本方針】

1. 教育内容の充実化と学力の底上げ
2. 豊かな民族性、創造性、協調性を育む特別活動
3. 笑顔のあふれる環境づくり

【事業案】

ウリハッキョのネットワークと最新の教育内容、通信ツールを融合した先進教育カリキュラムを実践する。

- 言語機能の向上を目指した英会話交流授業の実施
- 一年齢の特性に合わせた体系的なプログラミン教育の実施
- 教員の実力向上のための研修や資格講習の積極的参加
- ウリミレ課外授業を通じた特別授業や職業体験等の実施



next stage
12月19日
第二回実行委員会
事業計画の完成



【基本方針】

- 75 周年事業の各種宣伝広報（雰囲気づくり）
- 各団体、各世代を網羅した情報配信網の確立
- 今後の定期的な情報配信のための体制整備

【事業案】

- 75 周年事業に関する活動広報誌「ナノハナ通信」の定期発刊（隔月発行）
- ポスター、チラシの作成
- ハッキョ創立 75 周年記念カレンダー作成
- 特製 Line スタンプ作成、販売
- ハッキョホームページリニューアル 等々



追いつけ、追い越せ、かっちんブログ!!

副責任者：梁昌基 事務局：金香淑、権純姫
メンバー：金舜哲、梁智善、李琴玲、曹泰煌

宣伝広報チーム
責任者 朴英哲

編集後記



千葉朝鮮初中級学校物語 (1)

今も昔も同胞にあるのは強い熱意

